砂防事業の概要

国土交通省
北海道局

近年、気候変動等に伴い、土砂災害が頻発化・激甚化しています。北海道においても、平成28年8月の一連の台風によって土砂災害が48件発生したほか、大量の不安定土砂や流木が発生するなど、豊平川や十勝川では、再度災害の防止が急務となっています。また、活発期を迎えている十勝岳及び樽前山の活火山が噴火した場合は、融雪型火山泥流等により甚大な被害が発生する恐れがあり、被害防止・軽減のため砂防施設の整備を推進しています。

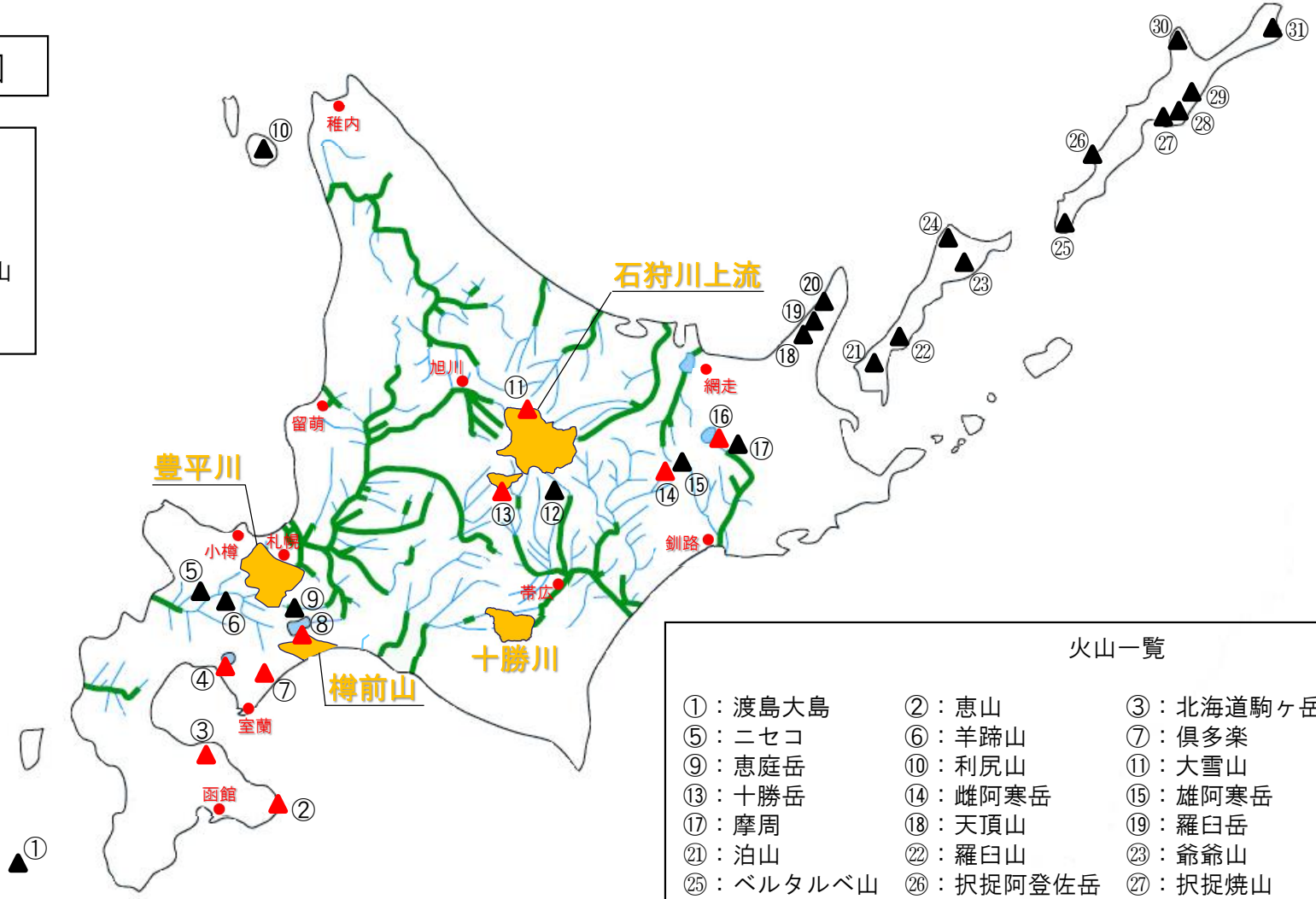
直轄砂防事業図

凡　例

●：主な砂防直轄事業

▲：気象庁常時観測火山

▲：活火山



火山一覧

①：渡島大島	②：恵山	③：北海道駒ヶ岳	④：有珠山
⑤：ニセコ	⑥：羊蹄山	⑦：倶多楽	⑧：樽前山
⑨：恵庭岳	⑩：利尻山	⑪：大雪山	⑫：丸山
⑬：十勝岳	⑭：雌阿寒岳	⑮：雄阿寒岳	⑯：アトサヌプリ
⑰：摩周	⑱：天頂山	⑲：羅臼岳	⑳：知床硫黄山
㉑：泊山	㉒：羅臼山	㉓：爺爺山	㉔：ルルイ岳
㉕：ベルタルベ山	㉖：択捉阿登佐岳	㉗：択捉焼山	㉘：小田萌山
㉙：指臼岳	㉚：散布山	㉛：茂世路岳	